人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

≪試料・情報の利用目的及び利用方法≫	●研究の名称 切除可能・非小細胞肺がん患者における免疫チェックポイント阻害薬の臨床効果に関わる遺伝子多型の探索：観察研究
	●研究の対象 非小細胞肺がんと診断され 2026 年 9 月 30 日までの期間に、術前化学療法として免疫チェックポイント阻害薬の治療を受け、当院で手術を受けられた方　30 名程度
	●研究の目的 免疫チェックポイント阻害薬は非小細胞肺がんの治療に重要な薬剤ですが、同時に個人差の大きい薬剤としても知られています。その原因の一つとして、我々は免疫に関わる遺伝子が個人ごとに異なる点に着目しています。 この研究では、個人ごとの免疫に関わる遺伝子の多型（健常な人でも生まれつき持っている遺伝子の違い）を調べることで、免疫チェックポイント阻害薬の効果の個人差の原因を明らかにすることを目的としています。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日 から 2031 年８月まで
	●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日
	●他の機関に提供する場合には、その方法 研究の進行状況によっては、解析や実験の一部を委託する可能性があります。 外部機関に試料を送付する際には個人情報は他の情報と照合しない限り特定の個人を識別できない状態に加工され、外部機関の者が患者を特定することができない状態にします。

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

≪利用し、又は提供する試料・情報の項目≫	●研究に使用する試料・情報 試料：血液、ゲノム DNA、手術で摘出した組織
≪利用する者の範囲≫	●機関名および責任者名 研究機関　：浜松医科大学医学部附属病院薬剤部　八木 達也 外部委託先機関：選定中
≪試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称≫	国立大学法人浜松医科大学
≪試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）≫	あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下≪問い合わせ先≫をご確認ください。
≪資料の入手または閲覧≫	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
≪情報の開示≫	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。
≪問い合わせ先≫	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	部署名：　薬剤部 担当者：　鈴木 光路 TEL：　053-435-2767 E-mail：　pharmacy@hama-med.ac.jp